

地方創生
カレッジ
in
小菅・長野原

SDGs

地方創生

不安定、不確実性が増す国際社会のもと、人口減少と東京一極集中が進む日本の社会をふまえ、2030年に向けた「持続可能な開発目標」(SDGs)を理解するとともに、地方創生の先進地をフィールドに、「住み続けられるまちづくり」と「不確実な時代のキャリア形成」、「持続可能な循環型地域事業づくり」を学びます。

学び

- ・SDGsの基礎理解と事業・キャリアへの落とし込み
- ・地方創生の基礎知識習得、現場理解
- ・地方創生におけるSDGs推進の意義(持続可能なまちづくりとは)
- ・SDGsから考える持続可能なキャリア形成と関係人口のあり方(小菅村)
- ・SDGsを踏まえて学ぶ、「地域未来創造事業」実践事例(長野原町)

Course1 山梨県小菅村

人口700人の村で考える、
持続可能なまちづくり

—関係人口と持続可能なキャリア形成を考える—

Course2 群馬県長野原町

制約条件を資源に変える
地域事業のつくりかた

—有限会社きたもっくの地域未来創造事業に学ぶ—

主催 公益財団法人 日本生産性本部
事務局 株式会社さとゆめ
後援 株式会社グローバルイノベーションズ、株式会社ファイアープレイス、有限会社きたもっく、地域活性化学会



お申し込みはこちら

事前研修

日時:2020年2月20日(木)19:00～21:00

場所:Conference Branch銀座 ※オンライン参加可

講義1「なぜいまSDGsがこれほど注目的になっているのか」(黒岩 賢太郎氏)

講義2「タテ型ヒエラルキー(階層社会)からヨコ型ネットワーク(水平的共創社会)へ」(渡邊 知氏)

コース別合宿研修オリエンテーション

2コース共通

Course1

定員:30名(先着)

人口700人の村で考える、 持続可能なまちづくり

—関係人口と持続可能なキャリア形成を考える—

メインフィールド:山梨県小菅村

ベンチャーが続々と誕生し、移住者も増加している人口700人の中山間地域、山梨県小菅村をフィールドに、これからの時代のキャリアのあり方や、地域で活かせるスキル・経験の可能性を探りながら、持続可能な関係人口のあり方を考えます。

日時:2020年2月29日(土)10:30～3月1日(日)正午まで
(1泊2日)

場所:山梨県小菅村

2月29日

小菅村フィールド視察、ヨコ型ネットワーク社会における「共創型キャリア」のあり方・つくり方ワークショップ

3月1日

持続可能な関係人口のあり方を考えるワークショップ

講師・ファシリテーター:渡邊知氏

合宿研修

Course2

定員:30名(先着)

制約条件を資源に変える 地域事業のつくりかた

—有限会社きたもっくの地域未来創造事業に学ぶ—

メインフィールド:群馬県長野原町

「1年のうち半分が冬」である北軽井沢において、「都市型マーケティングからは距離を置く」きたもっくは、なぜ日本No.1のキャンプ場をつくることができたのか。きたもっくの「地域未来創造事業」から、地域の制約条件を資源に変える、持続可能な循環型地域事業の作り方とその思想を学びます。

日時:2020年3月7日(土)10:30～3月8日(日)正午まで
(1泊2日)

場所:群馬県長野原町

3月7日

きたもっくの事業フィールド視察、

講義「地域未来創造事業のつくり方」

3月8日

地域未来創造事業構想ワークショップ

講師:中嶋聞多氏 ファシリテーター:渡邊知氏

合宿研修

事後研修

日時:2020年3月10日(火)19:00～21:00

場所:Conference Branch銀座 ※オンライン参加可

最終ワークショップ

2コース共通

Instructor 講師



中嶋 聞多氏

信州大学特任教授。「地方創生カレッジ事業」地方創生人材育成のための推進会議委員。地方創生分野最大の学会である「地域活性化学会」第3代会長。アカデミアの立場から全国各地の地域活性化に関わる。

「地方創生カレッジ」事業は、地方創生の本格的な事業展開に必要な人材を育成・確保するため、実践的な知識をeラーニング講座で提供するほか、必要に応じて実地研修も効果的に取り入れることで知識やスキルを習得できるようにする取組です。本事業は、平成27年12月に公表しました、国が行う支援の方向性を示す「地方創生人材プラン」に基づき、公益財団法人日本生産性本部を補助事業者として採択し、実施しております。



黒岩 賢太郎氏

SDGsビジネススクール&実践コミュニティ「StartSDGs」運営、株式会社グローバルイノベーションズ 代表取締役、一般社団法人Beyond SDGs Japan理事



渡邊 知氏

株式会社ファイアープレイス 代表取締役社長、東京都観光まちづくりアドバイザー、一般社団法人SIDE LINE理事、株式会社さとゆめ社外プロデューサー

■注意事項

- ・小菅村、長野原町ともに宿泊の際は同姓の方にて複数名でお部屋をご利用いただきます
- ・小菅村へはJR大月駅から、長野原町へはJR軽井沢駅より現地への無料送迎バスをご用意します(自家用車での参加可)

■参加要件

- ・「地方創生カレッジ e-learningコンテンツ」によるオンラインでの事前予習(事前研修前、合宿研修前)が可能なる方
- ・事前研修、合宿研修(1泊2日、小菅村または長野原町を選択)、事後研修のすべてのプログラムにご参加可能な方

※事前研修、事後研修はオンライン参加可

■参加費

無料(但し、宿泊費等は下記のとおり実費負担)

※実費負担項目:合宿研修地の最寄り駅(小菅村:JR大月駅、長野原町:JR軽井沢駅)までの交通費、昼食費、宿泊費(1泊2食付 税込9,000円)、合宿地等での懇親会費用は実費負担

事前申し込み・問い合わせ先

お問い合わせ先(事務局:村上)

電話:03-5275-5105

メール:kenshu_info@satoyume.com

お申し込みはこちら ▶

